



碧南市民病院 ほほえみ



No.56

平成29年10月1日発行
発行：碧南市民病院
病院長 梶田 正文
編集：地域連携委員会

医療安全管理室です

患者さんの安全のために

いつでも どこでも だれでも

患者確認をしよう

診療・処置行為に先立ち、患者本人に名乗っていただくか、ネームバンドでフルネームを確認する。

碧南市民病院を利用される皆さまが安心して医療を受けられるように、私たち医療従事者は皆さまに信頼される医療を提供できるように取り組んでいます。しかし、どれだけ努力しても、安全対策を取っていてもミスが発生することがあります。発生したミス、医療事故といわれる事象に対応する部署が医療安全管理室です。

患者確認にご協力を!

『病院では、どうして何回も名前を聞かれるのだろう。』『どうして自分から名乗らなければならないの?』と思われることはありませんか?

当院では、患者さまの安全のためにフルネームでの名前確認をしています。外来では【案内票】、入院患者さまには【ネームバンド】を用いて患者間違いを防ぐようにしています。

長年、当院をご利用の患者さまから『いい加減に顔と名前ぐらい覚えて!』と言われる時もあります。しかし、

人は誰でも間違い

を犯します。同姓・同名の方もいらっしゃいます。顔見知りであっても、思い込みやうっかりということもありますので、医療従事者から名前の確認、フルネームでの名乗りを求められたら、ご負担に感じる方もいらっしゃると思いますが、患者間違いを防ぐためにご協力をお願いいたします。

医療従事者が名前の確認をしなかった場合、患者さまから『名前を確認してよ!』と声をかけていただくと助かります。

患者確認以外にも、お薬手帳を持参していただくようお願いしたり、入院時にはお薬を持ってきていただき、薬局で確認したりして、飲み忘れや飲み間違いがないかなどチェックをしています。

医療安全への取り組みは、患者さま・医療従事者双方の努力が必要ですので、ご協力をお願いいたします。



平成28年度 碧南市民病院事業会計決算報告

「温かな心のこもった医療」を提供するために

決算概要

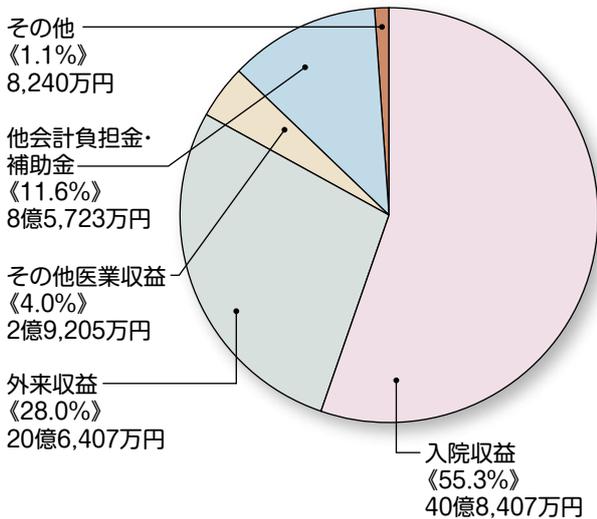
外来患者数(救急外来含む)は185,119人で昨年より9,042人の減少となりました。また、入院患者数は8,285人でこちらも2,787人の減少となりました。

経営状況につきましては、病院事業収益73億7,982万円、病院事業費用は80億3,143万円で差引き6億5,161万円の純損失(前年度は4億6,789万円の純損失)となり、その結果、累積欠損金は62億円余となりました。

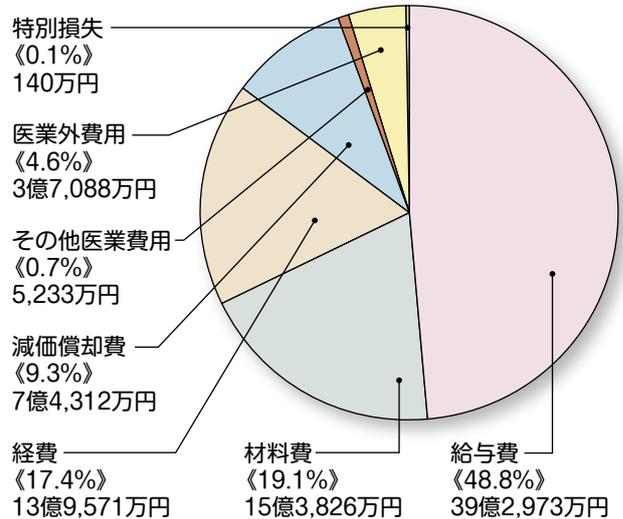
収益では、入院患者一人当たりの診療単価が前年度を下回り、患者数減少の影響もあって、対前年度比で1億6,855万円の悪化となりました。

支出では、医療機器等の減価償却費が増加したこと等の影響から対前年度比で1,517万円の悪化となりました。

病院事業収益 73億7,982万円



病院事業費用 80億3,143万円



平成28年度 決算状況

		平成27年度	平成28年度	増減
入院	延べ患者数	91,072人	88,285人	△2,787人
	1日平均患者数	248.8人	241.9人	△6.9人
	診療単価	46,564円	46,260円	△304円
	病床利用率	71.5%	69.5%	△2.0ポイント
外来	延べ患者数	194,161人	185,119人	△9,042人
	1日平均患者数	799.0人	761.8人	△37.2人
	診療単価	11,049円	11,150円	101円
病院事業収益		75億4,837万円	73億7,982万円	△1億6,855万円
病院事業費用		80億1,626万円	80億3,143万円	1,517万円
単年度純損益		△4億6,789万円	△6億5,161万円	△1億8,372万円

今後も地域のみなさんから「愛され、選ばれうる病院」として、医療の質の向上と経営改善に全力で努めてまいります。

7/7 七夕

エントランスロビーや病棟に笹が設置され、願い事が書かれたたくさんの短冊が飾られました。



8/17 夏祭り

入院患者さんを対象とした、高齢者サポートチーム（OST）主催の夏祭りが行われました。看護師が手作りの輪投げなどのゲームや、かき氷を楽しみました。



7/28 小学生病院体験ツアー

市内外の小学校5・6年生とその保護者12組24名が参加し、看護師はじめ医療に関わるさまざまな職種の仕事を体験しました。終了後のアンケートには、「いろいろな体験ができて楽しかった」などの感想が書かれていました。



向こう3か月間の行事予定

日時	行事名	場所
10月2日(月)	目で見て感じてわかる糖尿病教室「だれでもできる食事療法のコツ」	講義室(2階)
10月13日(金)	市民いきいき健康講座①「あなたの勇気が命を救う 学ぼう!正しい心臓マッサージ」	エントランスホール
10月31日(火)	どんぐりっこ音楽会	エントランスホール
11月6日(月)	目で見て感じてわかる糖尿病教室「あなたが変わる運動のコツ」	講義室(2階)
11月14日(火)	糖尿病週間関連行事	エントランスホール
11月17日(金)	市民いきいき健康講座②「脳卒中って何?わたしは大丈夫なの??」	エントランスホール
12月4日(月)	目で見て感じてわかる糖尿病教室「合併症を防ぐカギ」	講義室(2階)
12月8日(金)	市民いきいき健康講座③「薬の正しい使い方～お肌がすべすべになる外用剤の選び方ほか～」	エントランスホール
12月22日(金)	クリスマスコンサート	エントランスホール
12月25日(月)	クリスマス会	各病棟

このほかにも、患者さんやご家族の方向けの講座やイベントなどを開催していきます。最新の情報はホームページ (<http://hospital.city.hekinan.aichi.jp/feature/volunteer/>) をご覧ください。



新任医師 紹介



①名前(かな) ②所属 ③前任地 ④ひとこと(抱負など)

- ①佐藤 良(さとうりょう)
 ②整形外科
 ③厚生連渥美病院
 ④地域の皆様のニーズに応えられるような医療をできるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

出前講座 職員が講師として出向きます

碧南市では「碧南市出前講座“市政なんでも百科”」を開講しています。市民病院職員が担当している講座メニューも数多く用意しています。受講料は無料です。ぜひご活用ください。

講座名	内 容
目で見て、感じてわかる糖尿病予防教室	40才以上では3人に1人が糖尿病か、その予備軍といわれています。糖尿病をまずよく「知り」、いかに「防ぐ」かについて学びましょう。
いざという時のために知っておきたい感染対策Q&A	インフルエンザやノロウイルス対策、予防接種について。入院する前や手術の前に注意することなどについて。
妊活講座～子供をもちたいと思うあなたへ～	からだのしくみと不妊治療についてのお話。不妊予防としてできることは何かを学びましょう。
認知症予防体操～みんなでやろう! コグニサイズ～	認知症予防体操と認知症の人への対応について。
がんとの早期からのつきあい方をあなた自身と家族のために学びませんか?	2人に1人ががんにかかる時代といわれています。がんとわかった時にからだや心にどんな変化がおきるか、どんなサポートが受けられるかをお伝えします。
さあ、はじめてみましょう!30代から役立つ骨盤底筋体操	年を重ねると男女共に多くの人に排尿の問題がおこってきます。弱った筋肉をきたえる骨盤底筋体操を皆で行って予防し、毎日を快適に過ごしましょう。
～もしもの時のために～あなたのうけたい医療を大切な人やご家族と話しあえていますか?	あなたの「もしも」の時に受けたい医療やケアや希望について「前もって」ご家族や医療者と話しあっておくこと。つまり「もしばな」が大切といわれるようになってきています。「もしばな」とはどんなものかお話しします。
あなたの行動が家族を救う!学ぼう心臓マッサージ	正しい心臓マッサージや人工呼吸の仕方を学んでいきましょう。 ※AED(訓練用)レサシアンフェイスシールド
受動喫煙ってなに?	今後は居酒屋でも禁煙となっていきます。タバコを吸わない人でも、知らずにタバコの煙を吸っているんですよ。
タバコへのリスク	タバコって何がいけないの?タバコの煙を徹底分析します。
肺の運動してみませんか?	歌って、笑って、体操をして肺(呼吸筋)を鍛えます。
天寿を全うしませんか?～訪問看護が支えます!!～	病気と障害があっても笑顔で天寿を全うすることを訪問看護師と一緒に考えてみませんか。

- 対象者 市内に在住・在勤・在学している10人以上の団体・グループ
- 会場 市内限定とし、お申し込み側で準備していただきます。
※一部の講座については、決まった会場に来ていただく場合もあります。
- 受講料 無料
- 申し込み 開催日の1か月前までに文化会館内生涯学習課へ直接または電話で。
☎0566-42-3511

